

記 入 例

防火対象物使用開始届出書

(表)

〇〇年〇〇月〇〇日					
宇都宮市消防長 〇〇〇〇 様					
届 出 者					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 防火対象物を使用開始しようとする者の住所、氏名及び電話番号を記入して下さい。 なお、法人の場合は、法人名及び代表者氏名を記入して下さい。 </div>			任 所 宇都宮市〇〇町〇〇番地 (電話 000-000-0000 番) 氏 名 宇都宮 太 郎		
所 在 地		← 届出する防火対象物の所在地及び電話番号を記入する		電話 000-000-0000 番	
名 称		〇〇〇〇		主 要 用 途	
建築確認年月日		〇年〇月〇日		← 消防法施行令別表第1による防火対象物の用途区分を記入して下さい。	
消防同意年月日		〇年〇月〇日		消防同意番号 第 〇 〇 〇 号	
工 事 着 手 年 月 日	〇年 〇月 〇日		工事完了 (予定) 年 月 日	〇年〇月〇日	使用開始 (予定) 年 月 日
他の法令による許認可					
敷地面積	000,000.00 m ²		建築面積	000.00 m ²	
延 面 積			000.00 m ²		
従 業 員 数		〇〇〇人		公 開 時 間 又 は 従 業 時 間	
00:00 ~ 00:00		屋外消火栓 増設〇ヶ所, 屋内消防ポンプ 〇台, 消防用水槽 〇ヶ所等		最高の高さ	
屋外消火栓, 動力消防ポンプ, 消防用水の概要				00.00 m	
最高軒高		00.00 m			
そ の 他 必 要 な 事 項		建築設計事務所 〇〇〇〇		電話 (000) 000-0000	
		建築施工業者 〇〇〇〇		電話 (000) 000-0000	
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

防火対象物棟別概要 (第一号)	用途	共同住宅		構造	鉄筋コンクリート造			
	種別 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用 設備等の 概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
1階	000.00	共同住宅	消火器	自動火災 報知設備	誘導標識			
2階	000.00	共同住宅	消火器	自動火災 報知設備	避難はしご 誘導標識			
3階	000.00	共同住宅	消火器	自動火災 報知設備	避難はしご 誘導標識	連結送水管		
4階	000.00	共同住宅	消火器	自動火災 報知設備	避難はしご 誘導標識	連結送水管		
5階	000.00	共同住宅	消火器	自動火災 報知設備	避難はしご 誘導標識	連結送水管		
6階	000.00	共同住宅	消火器	自動火災 報知設備	避難はしご 誘導標識	連結送水管		
7階	000.00	共同住宅	消火器	自動火災 報知設備	避難はしご 誘導標識	連結送水管		
計	0000.00							

- 備考
- この用紙の大きさは，日本産業規格 A 4 とすること。
 - 同一敷地内に 2 以上の棟がある場合には，棟ごとに「様式第 17 号（その 2）防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
 - 法人にあっては，その名称，代表者氏名，主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 建築面積及び延面積の欄は，同一敷地内に 2 以上の棟がある場合には，それぞれの合計を記入すること。
 - 消防用設備等の概要欄には屋外消火栓，動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
 - ※印の欄は，記入しないこと。
 - 防火対象物の案内図，配置図，各階平面図（火気使用個所，危険物の貯蔵又は取扱個所，防火区画，防火戸，非常口等を明示したも

の), 立面図及び消防用設備等の設計図書(消火器具, 避難器具等の配置図を含む。)を添付すること。